

■第3回平群町公共交通会議における指摘事項

No.	議題	指摘事項	発言者	第3回交通会議での回答	対応
1	コミバス視察結果	豊岡市、もともと自由乗降区間の設定がなかったのか、途中からなくなったのか、経緯は把握されているか	堀田委員	詳細については、再度確認する。	■豊岡市にヒアリング 豊岡市では自由乗降区間の設定は、現ルートではなし。 過去にもなし。
2		吉野町、自由乗降区間の設定について、なぜその区間を自由乗降区間にしたのか	堀田委員	詳細については、再度確認する。	■吉野町にヒアリング コミュニティバス導入前の奈良交通の路線バスが自由乗降区間を設定しており、それを継承している。 自由乗降区間においては、どこでも降りられるわけではなく、降車指定地を設定している。
3		豊岡市、吉野町ではスクールバス利用の児童数はどれくらいか？	東伸幸委員	詳細については、再度確認する。	■吉野町にヒアリング 小学校 2校:生徒数 275名、うちスクールバス利用は100名 中学校 1校:生徒数 163名、うちスクールバス利用は52名 ■豊岡市にヒアリング 幼稚園 27園:児童数 642名、うち路線バス・市営バス・鉄道利用は53名 小学校 20校:生徒数 4934名、うち路線バス・市営バス・鉄道利用は357名 中学校 10校:生徒数 2534名、うち路線バス・市営バス・鉄道利用は181名
4		警報が発令された場合、コミュニティバスの運行（ダイヤ調整等）はどのような対応とされているのか？	森井委員	詳細については、再度確認する。	■吉野町にヒアリング 警報発令時の下校用バスは、予備車両にて対応する。(コミュニティバスで動いていない車両が3~5台あり) ■豊岡市にヒアリング 予備車両はなし。定時運行バスのダイヤに余裕があり、臨時便の調整が可能ならば臨時便で対応。臨時便の増発ができない場合は、定時運行バスまで待ってもらう。
5		フリー乗降区間の設定に関して、法律上の制限等あるのか？	堀田委員	法律等を確認し、後日報告する。	法律等の確認
6	バス路線見直し(案)	今回の計画が誰を対象としているのか(通園・通学者なのか、通勤者なのか)がよくわからない	辻本委員	今後、法的な制限や交通事業者との調整後、次回の公共交通会議で細部の詰めを行った計画案を提示する。	今後検討
7		緑ヶ丘地区について、地区から平群町役場周辺に乗換なしで行けるようなルートやコミバス導入を考えてもらいたい。	甲野委員	今回の公共交通連携計画は、まず公共交通空白地帯の解消を、次に路線バス運行地域については、地域の要望もふまえ、路線バスの特徴を生かした連携を考えたい。	今後検討
8		65歳以上は近鉄電車の運賃を半額にするとか、バスを運行させるだけではなく、他の方法も含めて考える必要がある。	辻本委員	様々な方法を検討する。	今後検討
9		アンケートの自由意見については、タクシーに関する意見が多い。詳しい内容について、提供いただきたい	峪中委員	資料を提供します。	資料の準備